

石岡市スポーツ推進計画(素案)に対するパブリックコメントの実施結果

番号	意見	市の考え方
1	<p>現状では、スポーツ指導者の数が十分とは言えず、特に若年世代の指導者が少ない。指導者の育成及び子ども達の成長のため、スポーツ経験と実績のある指導者を、社会人・大学・体協等より派遣を受け、定期的な指導・育成が出来る体制の構築と、その指導者への十分な支援を行うべきと考える。</p>	<p>全国大会や国際大会における本市出身の選手やチームの活躍は、多くの青少年をはじめ市民に夢や希望・感動をあたえることから、スポーツの向上を図るためには、スポーツ指導者の果たす役割は重要と考えています。 また、近年のスポーツニーズの高度化・多様化に伴い、特に青少年育成の段階で、安全で適切な指導を行うことができる指導者が求められています。 本計画では、選手の資質を最大限に引き出すことができる、また、成長段階に応じた育成ができる指導者の確保・養成と、一貫した指導体制の構築、及び、スポーツ指導者の資質向上を図るための各種研修会の実施等を、中長期的な計画のもと取り組みを進めていきたいと考えています。</p>
2	<p>公認の陸上競技場である石岡運動公園陸上競技場は、県内の陸上競技場の中でもアクセス等競技者にとって使い勝手の良い競技場で、全国大会に向けた各年代の大会が毎年行われている。採算ベースでは赤字と思うが、利用者の記憶に石岡が残ることで幅広い意味での石岡の発展にもつながるので、今後も公認の継続を希望する。</p>	<p>石岡運動公園陸上競技場は、平成5年の竣工以来、日本陸上競技連盟より第3種公認を受け、現在も継続して更新しています。競技者には、近隣市町村で唯一の公認競技場として広く認知されていて、市内大会はもとより県大会など多くの競技会で利用されています。 しかし、陸上競技場の公認更新時には、基準に適合するため、施設改修や備品の更新等が必要となり、多額の改修費を要します。 本計画では、利用者のニーズや稼働状況等を考慮しながら、効率的な管理運営と利便性の向上に努めるとともに、スポーツ施設の充実を図り、年間を通じて市民が自主的にスポーツに親しむことができる場の提供に努めていきたいと考えています。</p>